



\*アジアエクスプレス  
Asia Express  
栗 2011

牝  
栗毛

2018.3.31 生

ディマクコンダ  
栗 2004

|                                           |                 |                   |
|-------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| *ヘニーヒューズ<br>Henny Hughes<br>栗 2003        | *ヘネシー           | Storm Cat         |
|                                           |                 | Island Kitty      |
|                                           | Meadow Flyer    | Meadowlake        |
|                                           |                 | Shortley          |
|                                           |                 | Cozzene           |
| *ランニングボブキャッツ<br>Running Bobcats<br>鹿 2002 | Running Stag    | Fruhlingstag      |
|                                           | Backatem        | Notebook          |
|                                           |                 | Deputy's Mistress |
|                                           |                 | Green Desert      |
| *バチアー<br>Bachir<br>鹿 1997                 | Desert Style    | Organza           |
|                                           | Morning Welcome | Be My Guest       |
|                                           |                 | Dawn Is Breaking  |
|                                           |                 | Halo              |
|                                           | *サンデーサイレンス      | Wishing Well      |
| マストビーラウド<br>栗 1993                        |                 | *ノーザンテスト          |
|                                           | ダイナシュート         | シャダイマイン(9)        |

## POINT | ポイント

雄大な馬格の持ち主で、肩周りや臀部の筋肉はこの時期の1歳馬とは思えないほど発達しており、骨太な肢骨もまた頑丈さを印象づけます。首を上下に動かしながら、力強くかき込む姿は迫力十分で、ぬかるんだ放牧地でもスピードを削がれることのない体幹の強さは、深いダートでこそ生きるものでしょう。前向きな気性をしているうえに、昼夜放牧を難なくこなしてきた体質面の強さを持ってすれば、早期デビューから2歳のダート重賞への挑戦も十分に可能でしょう。馬体や走法、両親の血統を考えれば中央勢に何ら見劣りすることはなく、中央・地方の垣根を越えた活躍も決して夢物語ではありません。

## FAMILY | 母系

**母の父** \*バチアー Bachir は愛国産、英・UAE・仏愛5勝、仏2000ギニー-G1、愛2000ギニー-G1、リッチモンドS-G3、サラマンドル賞-G13着、モルニ賞-G13着。主な産駒：ジブシー ジョニー(UAE 2000ギニー-G32着)、スズノメヒョー(3勝)、ヘラクレスバイオ(3勝)。**【BMS：主な産駒】**：ラインロバート(八代特別)、バトルムーングロウ(2勝)、スズグリア(2勝)

**母** ディマクコンダ(04 \*バチアー) 1勝。産駒  
ラインロバート(09 牡 青鹿 キングヘイロー) 2勝、八代特別(芝1200m) キエレメムーチョ(11 騊 青鹿 \*シンボリクリスエス) 入着、兵庫(公)2勝、岩手(公)1勝  
アキトブラズマ(12 牡 栗 \*ハービンジャー) 入着、南関東(公)4勝、クラリティーアイズ(13 牝 栗 キングカメハメハ) 1勝  
マジックルーラー(14 牝 鹿 ルーラーシップ) 北海道(公)1勝  
モクレンノツボミ(16 牝 黒鹿 \*ワークフォース) 兵庫(公)入着、ビップウインク(17 牝 青 エイシンフラッシュ) 未出走

**祖母** マストビーラウド(93 \*サンデーサイレンス) 3戦。産駒  
ラインクラフト(牝 \*エンドスウィープ) 6勝、桜花賞-JPN1、NHKマイルC-JPN1、フィリーズレビュー-JPN2、阪神牝馬S-JPN2、同4着、ファンタジーS-JPN3、秋華賞-JPN1 2着、高松宮記念-JPN1 2着、ローズS-JPN2 2着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 3着

**フロレンティーノ** Florentino (騊 \*スウェプトオーヴァーボード) 北米4勝、ジェファースンカップS-G2、トランシルヴァニアS-G3 3着

**アドマイヤロイヤル**(牡 キングカメハメハ) 7勝、プロキオンS-G3、同2着、樺S-L、同2着、東京ゴールドンプレミアム、多摩川特別、武蔵野S-G3 2着、同3着、同4着、オアシスS-L 2着、同3着、すばるS-L 2着、根岸S-G3 3着、同5着、アハルテケS-OP 3着(3回)、岩手・南関東②入着、南部杯-JPN1 3着(2回)、同5着、かしわ記念-JPN1 5着、兵庫(公)1勝

**曾祖母** ダイナシュート(82 \*ノーザンテスト) 4勝、京成杯3歳S-JPN2、七夕賞-JPN3、新潟3歳S-JPN3、京王杯オータムH-JPN3 2着、北九州記念-JPN3 2着。**アドマイヤマックス**(高松宮記念-JPN1)、ホーネットピラス(桜花賞-JPN1 3着)の母、**セキショウ**(紫苑S-L)の祖母